

仕 様 書

件名：システム食器洗浄機・食缶洗浄機の購入（小緑学校給食センター）

別紙図面①参照

1. 品 名 自動食器浸漬機
2. メーカー (株)アイホー
3. 型 式 WPS-3090 特
4. 本体寸法 幅 2,980 mm×奥行 2,050 mm×高さ 850 mm
5. 材 質 【架台・タンク・かご用リフト・食器押さえ・化粧板】 ステンレス SUS430
【アジャストボール・給水配管・給湯配管・駆動回り・バルブ類】 SUS 製
【ポンプストレーナ】 ステンレス SUS430 及び SUS304 金網
6. 台 数 1 台
7. 仕 様
 - (1) 寸法・仕様は別紙図面①の通りとすること。
 - (2) 定格消費電力 三相 200V 2.8kw 程度とする。
 - (3) 食器をカゴ単位で、連続して自動浸漬させる構造であること。
 - (4) カゴを入口側リフトで自動水没及びコンベヤにて自動搬送し、出口側リフトで自動上昇させる完全水没式の構造であること。
 - (5) 食器カゴ潜行上部には、食器の浮き上がりを防止する取外し式の食器押さえが備えられていること。
 - (6) 湯槽はオープン構造で、予備洗浄効果が高い気泡発生装置が各カゴの浸漬ラインの左右に備わっており湯温のコントロールができること。
 - (7) 浸漬レーンは3レーンとし、浸漬時間は食器カゴが完全に水没した状態にて7分程度を確保できること。
 - (8) 出口部にはビームスイッチが1組装備され、出口部での受取りを確認してから動作する安全に配慮された構造であること。
 - (9) 本体入口と出口部には、洗浄用の散水栓が各1個（計2個）装備されていること。
 - (10) 安全性に配慮し、入口操作盤及び出口部に非常停止スイッチを搭載していること。
 - (11) 水切れ向上の為、タンク底面には勾配を設けていること。
 - (12) 部品の耐久性に配慮し給水配管・給湯配管・駆動回り・バルブ類の材質はSUS製とすること。
 - (13) 運転準備スイッチ付とし、ボタン一つで水張り及び適温昇温が行える構造であること。

別紙図面②参照

1. 品 名 ブリッジテーブル
2. メーカー (株)アイホー
3. 型 式 WBT-10 特
4. 本体寸法 幅 609 mm×奥行 500 mm×高さ 70 mm
5. 材 質 ステンレス SUS430
6. 台 数 1 個
7. 仕 様
 - (1) 寸法・仕様は別紙図面②の通りとすること。
 - (2) 自動食器浸漬機と食器洗浄機間専用の渡し板として使用できること。

別紙図面③参照

1. 品 名 自動食器供給装置
2. メーカー (株)アイホー
3. 型 式 WDF-61 特
4. 本体寸法 幅 1,925 mm×奥行 500 mm×高さ 925 mm
5. 材 質 【回転軸・フレーム・スタンド】 ステンレス SUS430
【食器かご用シュート】 ステンレス SUS430 及び合成樹脂
【駆動回り】 SUS 製
【分離リンク・分離傾斜ガイド】 合成樹脂
6. 台 数 1 台
7. 仕 様
 - (1) 寸法・仕様は別紙図面③の通りとすること。
 - (2) 定格消費電力 三相 200V 0.12kw 程度とする。
 - (3) 食器を重ねてセットすると自動的に 1 枚ずつ洗浄機へ投入されるシステムであること。
 - (4) 食器供給レーンは 6 レーンとし、供給能力は 2.0 秒/枚(1 レーンにつき)以上とすること。
 - (5) 対応食器は菜皿(SD-19) 中皿(SD-10) ボール(BD-22)の 3 種類とすること。
 - (6) 将来対応として菜皿(SD-19)→(SD-21)に変更となった場合でも対応できる仕様とすること。
 - (7) 食器カウンターは定数供給が可能であること。(定数、連続、1 回の 3 モード)
 - (8) 食器カウンターはカラー液晶とし操作はタッチパネル操作とすること。
 - (9) 部品の耐久性に配慮し駆動回りの材質はSUS製とすること。

別紙図面④参照

1. 品 名 システム食器洗浄機
2. メーカー (株)アイホー
3. 型 式 WSK-372W 特
4. 本体寸法 幅 6,500 mm×奥行 2,170 mm×高さ 2,575 mm (制御盤を含む)
5. 材 質 【タンク・本体・タンクストレーナ・制御盤・操作盤・洗浄室扉】 ステンレス SUS430
【架台・ポンプストレーナ】 ステンレス SUS430 及び SUS304
【コンベヤ・食器押さえ・食器カゴ出口板】 ステンレス SUS430 及び合成樹脂
【アジャストボール・洗浄ノズル・仕上げすすぎノズル・水切りノズル】 ステンレス SUS304
【給水配管・蒸気配管・ポンプ配管・還元配管・バルブ類・駆動回り】 SUS 製
6. 台 数 1 台
7. 仕 様
 - (1) 寸法・仕様は別紙図面④の通りとすること
 - (2) 定格消費電力 三相 200V 19.6kw 程度とする。
 - (3) 蒸気消費量は 200 kg/h 程度とする。
 - (4) 蒸気の供給圧力は 0.2MPa 程度とする。
 - (5) 3 種類の食器(各 2,730 枚分)を約 70 分程度で洗浄できる能力であること。
 - (6) 上段が食器専用洗浄ラインで、下段に食器専用ラインを配置した 2 段式立体構造であること。
 - (7) 自動温度調節機能付とし、制御盤には各槽の現在温度と設定温度の表示を行うこと。
 - (8) 本体、扉は空気断熱構造で放熱を抑えることで、作業環境を向上できる構造であること。

- (9) 出入口上部には除湿装置(計2個)が設けてあることで作業環境を向上できる構造であること。
- (10) 過負荷保護装置を搭載した安全設計であること。
- (11) 部品の耐久性に配慮し給水配管・蒸気配管・駆動回り・バルブ類の材質はSUS製とすること。
- (12) 出入口部はドライ対応の水返し加工が施してあること。
- (13) 入口側と出口側には掃除用の散水栓(計2個)が設けられていること。
- (14) 清掃時の作業性に配慮し、扉は観音扉仕様であること。
- (15) 運転準備スイッチ付とし、ボタン一つで水張り及び適温昇温が行える構造であること。
- (16) 別紙図面⑦スポットエアコンを本体上部へ設置出来るよう本体には補強を有し、現地組付け出来る構造とする

別紙図面⑤参照

- 1. 品 名 自動食器整理装置
- 2. メーカー (株)アイホー
- 3. 型 式 WDS-61 特
- 4. 本体寸法 幅 1,870 mm×奥行 725 mm×高さ 1,060 mm
- 5. 材 質 **【架台・甲板・化粧板・ドレンパン】** ステンレス SUS430
【移動テーブル・シュート・積み上げガイド】 ステンレス SUS430 及び合成樹脂
【アジャストボール】 ステンレス SUS304
【側面つめ】 合成樹脂
- 6. 台 数 1 台
- 7. 仕 様
 - (1) 寸法・仕様は別紙図面⑤の通りとすること。
 - (2) 定格消費電力 三相 200V 0.8kw 程度とする。
 - (3) 洗浄された食器が自動的に出口側で積み重なるシステムであること。
 - (4) 整理レーンは6レーンとすること。
 - (5) 対応食器は菜皿(SD-19) 中皿(SD-10) ポール(BD-22)の3種類とすること。
 - (6) 将来対応として菜皿(SD-19)→(SD-21)に変更となった場合でも対応できる仕様とすること
 - (7) 部品の耐久性に配慮し駆動回りの材質はSUS製とすること。

別紙図面⑥参照

- 1. 品 名 システム食缶洗浄機
- 2. メーカー (株)アイホー
- 3. 型 式 WSC-35W 特
- 4. 本体寸法 幅 7,550 mm×奥行 2,240 mm×高さ 2,540 mm
- 5. 材 質 **【タンク・本体・洗浄室扉・タンクストレーナ・制御盤・操作盤】** ステンレス SUS430
【アジャストボール・洗浄ノズル・仕上げすすぎノズル・水切りノズル】 ステンレス SUS304
【給水配管・蒸気配管・ポンプ配管・還元配管・バルブ類・駆動回り】 SUS 製
【架台・ポンプストレーナ】 ステンレス SUS430 及び SUS304
【コンベヤ・出口板・押さえコンベヤ】 ステンレス SUS430 及び合成樹脂
- 6. 台 数 1 台
- 7. 仕様・構造

- (1) 寸法・仕様は別紙図面⑥の通りとすること。
- (2) 定格消費電力 三相 200V 25.6kw 程度とする。
- (3) 蒸気消費量は 240 kg/h 程度とする。
- (4) 蒸気の供給圧力は 0.2MPa 程度とする。
- (5) コンベヤは 2 レーン方式であること。
- (6) コンベヤ有効幅は食缶ライン 天ぷら缶ライン共に有効巾 655 mm以上であること。
また有効高さは 350 mm以上であること。
- (7) 食缶ラインのコンベヤ速度は 3 段階切替スイッチを有し
低速 1.2m/min、中速 1.5m/min、高速 1.75m/min の切替を操作盤にて行えること。
- (8) 天ぷら缶ラインのコンベヤ速度は 3 段階切替スイッチを有し
低速 3.5m/min、中速 4.8m/min、高速 6m/min の切替を操作盤にて行えること。
- (9) 入口側のコンベヤ長さは 1,000 mm、出口側コンベヤ長さは 600 mm程度とし、出口側には
コンベヤ停止装置によりコンベヤ上で洗浄物が止まる仕様とすること。
- (10) 自動温度調節機能付とし、制御盤には各槽の現在温度と設定温度の表示を行うこと。
- (11) 各槽の洗浄ポンプは 1 台あたり 10 馬力(7.5kw)とし強力な洗浄を行える仕様であること。
- (12) 押さえコンベヤ駆動装置を有し、食缶ライン、天ぷら缶ラインどちらでも食器を流す事が
可能な仕様であること。
- (13) 仕上げ水を各槽へ還元調整することで節水効果向上が可能な構造であること。
- (14) 本体扉は空気断熱構造で放熱を抑えることで、作業環境を向上できる構造であること。
- (15) 出入口上部には除湿装置(計2個)が設けてあることで作業環境を向上できる構造であること。
- (16) 過負荷保護装置を搭載した安全設計であること。
- (17) 部品の耐久性に配慮し給水配管・蒸気配管・駆動回り・バルブ類の材質はSUS製とすること。
- (18) 出入口部はドライ対応の水返し加工が施してあること。
- (19) 清掃時の作業性に配慮し、扉は観音扉仕様であること。
- (20) 運転準備スイッチ付とし、ボタン一つで水張り及び適温昇温が行える構造であること。
- (21) 別紙図面⑦スポットエアコンを本体上部へ設置出来るよう本体には補強を有し、現地組付け出来る
構造とする。

別紙図面⑦参照

1. 品 名 スポットエアコン
2. メーカー ダイキン工業(株)
3. 型 式 SUADP3GU
4. 本体寸法 幅 720 mm×奥行 710 mm×高さ 550 mm
5. 材 質 **【本体】** 溶融亜鉛メッキ銅板(アイボリー塗装)
6. 台 数 4 台
7. 仕 様

- (1) 寸法・仕様は別紙図面⑦の通りとすること。
- (2) 定格消費電力 三相 200V 2.91kw 程度とする。
- (3) 冷風吹出口の延長ダクトはφ125 mm 長さは 5m とし 1 台につき 3 本取付可能であること。
- (4) 吸込温度 35℃時で吹出温度約 24℃程度の能力を有すること。
- (5) 新設品の食器洗浄機本体上部へ 2 台、食缶洗浄機本体上部へ 2 台設置すること。

■ 【撤去品リスト】

物品名		型式	数量
	自動食器浸漬機	TAS3-30L	1台
	システム洗浄機（供給装置・整理装置含む）	TDW-4N-71L 特	1台
	食缶洗浄機	TKCP4-76L	1台
	スポットエアコン		4台

■ 【新設品リスト】

物品名		型式	数量
①	自動食器浸漬機	WPS-3090 特	1台
②	ブリッジテーブル	WBT-10 特	1個
③	自動食器供給装置	WDF-61 特	1台
④	システム食器洗浄機	WSK-372W 特	1台
⑤	自動食器整理装置	WDS-61 特	1台
⑥	システム食缶洗浄機	WSC-35W 特	1台
⑦	スポットエアコン	SUADP3GU	4台

【付帯工事】

※撤去品リストの機器を全て撤去後に工事を行うこと

① 自動食器浸漬機

- ・既存設備を使用して電気、給水、給湯、排水接続工事を行うこと。
- ・既存設備位置に支障のある際は作業に影響のない箇所にて新規設備立上げを行い、接続すること。

② ブリッジテーブル

- ・特に無し

③ 自動食器供給装置

- ・既存設備を使用して電気接続工事を行うこと。
- ・既存設備位置に支障のある際は作業に影響のない箇所にて新規設備立上げを行い、接続すること。
- ・システム食器洗浄機との連結工事を行うこと。

④ システム食器洗浄機

- ・既存設備を使用して電気、蒸気、給水、排水接続工事を行うこと。

- ・既存設備位置に支障のある際は作業に影響のない箇所にて新規設備立上げを行い、接続すること。
- ・露出する蒸気配管には火傷防止の為、保温のラッキング工事を行うこと。

⑤ 自動食器整理装置

- ・既存設備を使用して電気接続工事を行うこと。
- ・既存設備位置に支障のある際は作業に影響のない箇所にて新規設備立上げを行い、接続すること
- ・システム食器洗浄機との連結工事を行うこと。

⑥ システム食缶洗浄機

- ・既存設備を使用して電気、蒸気、給水、排水接続工事を行うこと。
- ・既存設備位置に支障のある際は作業に影響のない箇所にて新規設備立上げを行い、接続すること。
- ・露出する蒸気配管には火傷防止の為、保温のラッキング工事を行うこと。

⑦ スポットエアコン

- ・新規電源増設工事を行い、電気、ドレン配管接続工事を行うこと。
- ・新規食器洗浄機本体及び食缶洗浄機の上部へ設置を行うこと。

【その他】

- ・新設機器設置に関して、既存の食器洗浄機、食缶洗浄機配置場所との問題が生じる場合は既存機器を移動させ、それに伴う設備工事は費用に含めること。
- ・撤去品リストの機器を廃棄処分すること。
- ・搬入据付後、移動機器を含めた試運転調整を行い正常に作動するか確認すること。
- ・業務従事者に対して十分に取扱説明を行うこと。
- ・事前に納入スケジュールを作成し、給食センターと協議の上施工すること。
- ・保証期間は1年とする、ただし機器の構造・仕様・施工などの不備による不具合に関しては保証期間を過ぎても無償で対応すること。
- ・この仕様書に定めのない事項については、必要に応じて双方協議の上定めるものとする。

【納品先】

小禄学校給食センター

【基準物品の変更】

本入札は、基準物品による同等品入札である。基準物品を変更し同等品での入札参加を希望する場合は、次の提出期限までに別紙「同等品確認申請書」及び機器メーカーカタログ、図面等、機器の仕様がわかる資料を添えて小禄学校給食センター（担当：比嘉）に提出し許可を受けること。

提出期限：令和8年4月13日(月) 午後2時